

中国支社

HIROSHIMA

〒732-0821
広島市南区大須賀町14番12号
第一ビル
TEL (082) 263-5523 FAX (082) 568-2927

西日本ネットワーク

中国・四国・九州・沖縄

JAPAN METAL BULLETIN
Local Network

福岡支局

FUKUOKA

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前3丁目23番22号
シティ22ビル
TEL (092) 472-3887 FAX (092) 472-3888

8日、伊藤忠丸紅住商テクノスチールテクノスチール中国支店が広島市内で開いた「お客様懇親会」でダイクレ所属のプロゴルファー、田村尚之氏が講演した。同氏は広島県呉市に本社を置く、鉄鋼流通加工の河商で、取締役統括部長を務め、鉄鋼業界とも関わりが深い。

▽：東京の大学卒業後、自動車メーカーのマツダに就職。広島県アマチュア選手権で優勝し、以降トップアマとして活躍してきた。2001年にマツダを退職後、親族が経営する河商へと移った。広島県出身のプロゴル

ゴルフは「自分探しの旅」

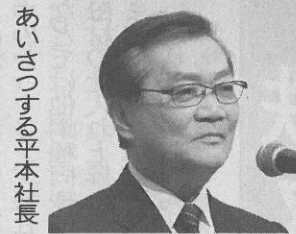


会場では出席者にスイングを指導した

「ゴルフは自分探しの旅」

「50歳になったらシニアツアーに参りたい。後進のため、道を開いてほしい」と言われたのを機に、49歳でプロに転向。14年にはダイクレとスポンサー契約を締結、16年の富士フィルムシニアチャンピオンシップでツアー初優勝を果たした。

▽：「どうやればゴルフも、スイングに正解はない。ゴルフは自分に合うスイングを探す。『自分探しの旅』でもある」。



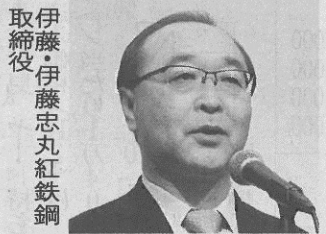
【広島】伊藤忠丸紅住商テクノスチール中国支店(矢川浩一 支店長)は、伊藤忠丸紅鉄鋼中国支社(神吉伸幸 支社長)とともに8日、広島市内のホテルで「お客様懇親会」を開

伊藤忠丸紅住商テクノスチール

中国地区懇親会に90人

「統合シナジーさらに発揮」

伊藤忠丸紅住商テクノスチールの平本淳社長が、あさつに立ち、昨年1月1日に統合し、新社名となった1年と1カ月が過ぎた。社内ル



伊藤忠丸紅鉄鋼取締役

健、取引先の鉄鋼メーカーや商社、特約店など約90人が出席した。懇親会に先立ち開かれた講演会では、ダイクレ所属のプロゴルファー田村尚之氏が「田村流」あきらめる「ゴルフ」と題して講演。ゴルフ上達の秘訣などを解説した。

共和工業所

大型CO₂レーザー導入

耐摩耗鋼の加工強化

【倉敷】産業機械製作、鋼材加工業の共和工業所(本社岡山県倉敷市、石本隆一社長)は、大型のCO₂レーザー加工機1基を導入し、本格稼働を始めた。スウェーデン



工も内製化でき、横持ちコスの削減なども期待できる。

共和工業所は2009年からSSAB製品の加工販売を始め、12年には認定加工工場「ウエパ・パーツサブライヤー」とな

「20年にメダル2つ」へ応援を

パラ五輪・柔道代表の廣瀬夫妻



出番が最近少ない。選手兼ネーチャーもやっている。コーチのほかに奥さんのマと笑いを誘い、「愛媛県の人はどこに行っても声をかけてくれる。四国の人には本音が温かい。四国が私たちの原点。地区の景気をどんどん上げてもらって、私たちがどんどん応援していただければ、2020年にはメダルを2つ見せられるかもしれない」と夫婦そろってのメダル獲得に意欲をのぞかせた。

四国の鉄鋼相場

(2月8日現在、右は来週の見通し。単位：トン、円)	
異形棒鋼(SD295、直送)	56,000 →
平鋼(6×50)	78,000 ↗
等辺山形鋼(6×50)	73,000 ↗
溝形鋼(6.5×75×150)	73,000 ↗
H形鋼(5.5×8×200×100)	74,000 ↗
大径角形鋼管・BCR(12×350×350)	92,000 ↗
角形鋼管(2.3×100×100)	黒 105,000 ↗ カラー 115,000 ↗
軽量C形鋼(2.3×100×50×20)	93,000 ↗
中板 3.2(4×8)	63,000 ↗
酸洗鋼板 3.2(4×8)	65,000 ↗
冷延鋼板 1.6(4×8)	70,000 ↗
表面処理鋼板1.6(4×8)	84,000 ↗
厚板 切板	89,000 ↗
縞鋼板 4.5(4×8)	86,000 ↗
黒ガス管 50A	140,000 ↗
一般構造用鋼管48.6×2.3	130,000 ↗
ステンレス鋼板SUS304	
ホットカットシート3-6(18Cr-8Ni)	325,000 ↗
鉄スクラップ価格	H2 姫路 26,500 → H2 大阪 26,000 →
東京製鉄岡山・陸	特級(H2) 25,500 → 高松・陸 特級(H2) 25,000 →

※鋼材価格は置場渡し価格、鉄スクラップは購入価格
△は値上がり、▼は値下がり 毎週火・金曜日に掲載

滞気味、建築はJR広島駅の再開、広島島の中心部では民間、公共事業などいろいろな建物が建つてくると聞いている。東京ではいよいよオリンピック需要が本格化し、鉄骨その他の需要は中国地区の鉄骨ファブにも夏以降、発注が増えてくると思う。伊藤忠丸紅、住商のグループ力を生かし皆さんのお役にたてるよう物件紹介、情報共有など、力を尽くしていく。ともに増加する需要をきつちりと捕捉していく」と話した。

【一般形鋼市況 強基調を維持 四国地区】

四国地区の一般形鋼市況は強含み。溝形鋼、等辺山形鋼ともにトン7万3000円(ベアサイズ)前後で推移している。

伊藤忠丸紅鉄鋼の伊藤重仁・取締役兼常務執行役員が「おかげさまで、伊藤

忠丸紅住商テクノスチールは2年目を迎えることができた。当社も昨年の10月に15周年を迎え16年目に入った。今後とも、皆さまのご支援をお願いしたい」と述べ、乾杯の音頭を取った。

懇談後、伊藤忠丸紅住商テクノスチールの大井隆央・常務執行役員営業第二本部長が中締めを行った。

メーカ各社の売り腰は依然、強く、流通は積み残し分の価格転嫁を急ぐ。ただ需要がさえない中、大幅な値上げは困難なため、値上げは段階的。

当面、市況は強基調を維持する見通し。